

## 「JAPAN MOBILITY SHOW 2023」に出展

株式会社東海理化（本社：愛知県丹羽郡大口町、代表取締役社長：二之夕 裕美）は、10月25日(水)から11月5日(日)まで東京ビッグサイトにて開催される「JAPAN MOBILITY SHOW 2023」に出展します。

今回の東海理化ブースでは、「未来の暮らしを豊かにする。」をコンセプトとし、大人から子どもまで楽しみながら当社の技術を体験頂けます。医療・介護、災害、教育等の現場における社会課題から大切な家族と過ごす時間など、幅広い人々の暮らしの中に当社がこれまで培ってきた技術や知見を活かすことで、将来の人々のより充実した生活や暮らしを目指す提案を4つのエリアを通してご紹介します。

### ◇主な展示内容

#### （1）『動きをとらえる』エリア

全身や手指の動きに応じて変化する映像やロボットを操作できる体験展示を行います。人の動きをとらえる技術で「運転手の代わりに乗客の安全を見守る」、「病気やケガからのリハビリを補助する」、「お子様の成長を見守る」など、テクノロジーが人々の生活に寄り添い応援する社会を目指します。

#### （2）『位置をとらえる』エリア

位置を検知することで、画面上に散りばめられたカギを解錠していくゲーム性あふれる体験展示を行います。人の位置をとらえる技術で「運転手を出迎える」、「看護師と一緒に患者の行動を見守る」、「救助隊と一緒に救助者のもとに救援物資を運ぶ」など、テクノロジーが人々と一緒に働く社会を目指します。

#### （3）『気持ちをとらえる』エリア

気持ちを読み取り、リアルタイムで感情や状態を表現する体験展示を行います。人の気持ちをとらえる技術で「運転手が気付いていない自身の体調変化を知らせる」、「お子様の気持ちを先生に伝える」、「患者の気持ちを看護師に伝える」など、テクノロジーが人々の気持ちを受け取り、より円滑なコミュニケーションを実現する社会を目指します。

#### （4）『持続可能な社会をつくる』エリア

持続可能な社会をつくるため、当社が取り組む2つの活動を紹介します。「Bamboo+」は、放置竹林の竹を活用したサステナブル材料です。Bamboo+が持つ、ふたつとない豊かな意匠を体感頂けます。また「Think Scrap」は、自社工場から発生するシートベルトの端材を使用した製品を製造/販売するアップサイクルブランドです。今回ブース内では学生やBamboo+とコラボした新商品も販売します。

## ◇出展概要

「JAPAN MOBILITY SHOW 2023」

(ウェブサイト：<https://www.japan-mobility-show.com/>)

開催期間：2023年10月25日(水)～11月5日(日)

※10月25日(水)～26日(木)はプレスデー、27日(金)は特別招待日

※一般公開日は10月28日(土)～11月5日(日)

出展場所：東京ビッグサイト(東京都江東区有明3丁目1-1)

### ・ブースイメージ

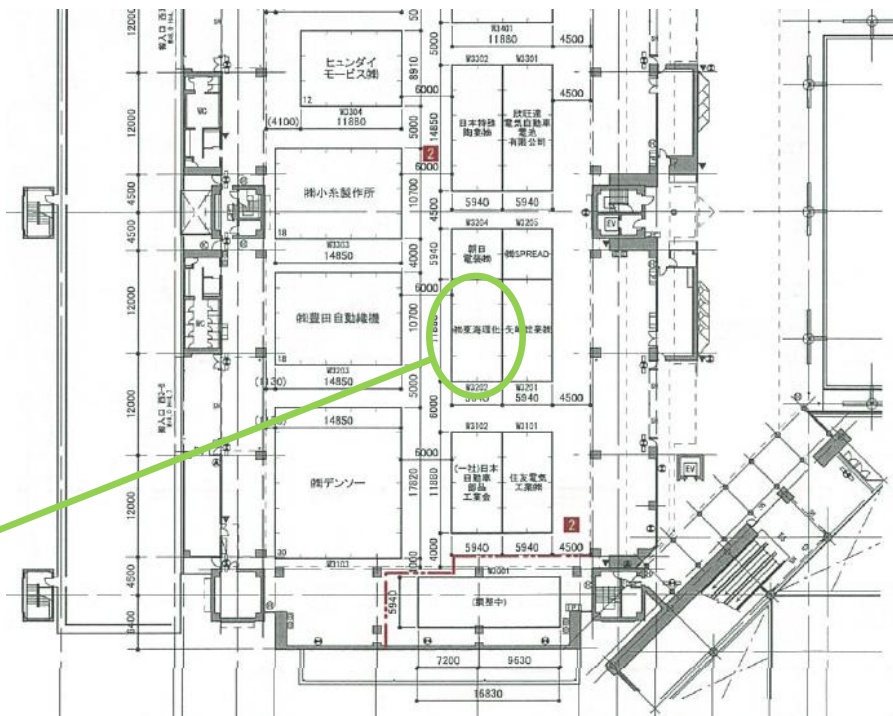


### ・ブース位置

東京ビッグサイト

・西展示場 2F

・小間番号 W3202



【本件に関するお問い合わせ先】 株式会社東海理化 総務部広報室 (0587-95-5211)